学術資料

北海道丸瀬布町における昆虫類

中村圭司1.位田真弓1.坂本香織1.喜田和孝2

Insect fauna in Maruseppu Town, Hokkaido. Keiji Nakamura¹, Mayumi Ida¹, Kaori Sakamoto¹& Yasunari Kida²

Abstract : A list of the insect species collected in Maruseppu Town, Hokkaido, Japan, is presented. Insects were collected from four sites in August 2003, and a total of 66 species were listed. Among the collected species, *Lopheros crassipalpis* (Coleoptera: Lycidae), *L. harmandi, Sympetrum pedemontanum elatum* (Odonata: Libellulidae) and *Somatochlora graeseri aureola* (Odonata: Corduliidae) were recorded for the first time from Maruseppu.

はじめに

北海道紋別郡丸瀬布町は大雪山系の北端(北緯44度, 東経143度)に位置し,総面積の約96%を山林が占め, 豊富な昆虫相を持つことで知られている。今回丸瀬布町内4箇所において調査を行ない,初記録のベニボタル2種,トンボ2種を含む7目26科56属66種を記録したのでここに報告する。なお,本調査は岡山理科大学総合情報学部生物地球システム学科の3年次生対象講義「野外調査特論」として実施されたものである。

材料と方法

調査は2003年8月4日と5日の午前10時から午後5時 頃まで,丸瀬布町上武利(武利ダム),いこいの森,分岐,武 華山(中腹)の4箇所で行なった(図1).

採集は捕虫網を用いた見つけ採り法によって行ない, 武 華山といこいの森ではプラスチックカップを利用したピット フォール・トラップによる採集も併用した. 採集した昆虫は 酢酸エチルで固定し, 乾燥標本にした後同定した.

結果と考察

今回の調査で採集,同定された種は以下のとおりである.

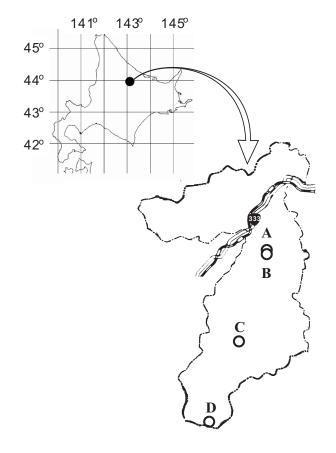


図1. 丸瀬布町の位置と調査地点. A, 上武利(武利ダム) (標高270m); B, いこいの森(標高270m); C, 分岐(標高495m); D, 武華山(標高1120m)

^{□ 〒700-0005} 岡山市理大町1-1 岡山理科大学総合情報学部生物地球システム学科

^{2 〒099-0213} 北海道紋別郡丸瀬布町上武利 丸瀬布町昆虫生態館

コウチュウ目

武華山

カミキリムシ科

ノコギリカミキリ Prionus insularis insularis 1ex. い オサムシ科

カラカネハナカミキリ Gaurotes doris 4exs. 分岐・ 山華

加

ホクチチビハナカミキリ Alosterna tabacicolor 2exs. 分岐

マルガタハナカミキリ Judolia cometes 5exs. 分岐 · 武華山

アカハナカミキリ Corymbia succedanea 1ex. 分岐 ブチヒゲハナカミキリ Corymbia variicornis 1ex. 分岐 クロハナカミキリ Leptura aethiops 2exs. 分岐・武 華山

ヤツボシハナカミキリ Leptura mimica 3exs. 武華山 ヨツスジハナカミキリ Leptura ochraceofasciata ochraceofasciata 1ex. 分岐

オオクロハナカミキリ Macroleptura thoracica 1♀ 武華山

ルリボシカミキリ Rosalia batesi 1ex. 分岐 ツマキトラカミキリ Xvlotrechus clarinus 1ex. 分岐 アカガネカミキリ Plectrura metallica metallica 1ex. 武華山

シラフヨツボシヒゲナガカミキリ Monochamus rosenmuelleri 6exs. 分岐

ヒメシラフヒゲナガカミキリ Monochamus sutor 1ex. 分岐

北海道中央部の高標高地に分布する. 今回の記録 は河川沿いの低地での記録で特筆に価する.

トホシカミキリ Saperda alberti 1ex. 分岐 河川沿いのヤナギを交えた土場がないと得がた い種.

ハンノアオカミキリ Eutetrapha chrysochloris chrysochloris 3exs. 分岐

カミキリモドキ科

ミヤマカミキリモドキ Ditylus laevis 4exs. 武華山 スジカミキリモドキ Chrysanthia viatica 1ex. 武華山 クロアオカミキリモドキ Oedemerina concolor 1ex.

セダカオサムシ Cychrus morawitzi 1ex. 武華山

ヒメクロオサムシ Leptocarabus opaculus opaculus 7exs. いこいの森, 3exs. 武華山

オクエゾクロナガオサムシ Leptocarabus arboreus pararboreus 1ex. いこいの森

キタオオルリオサムシ Damaster gehinii aereicolis 1ex. いこいの森

ツヤヒラタゴミムシ属 Synuchus sp. 1ex. いこいの森 セボシヒラタゴミムシ Agonum suavissimum 1ex. 武 華山

コガネムシ科

センチコガネ Geotrupes laevistriatus 11exs. いこい の森

ツヤコガネ Anomala lucens 2exs. 武華山 アオハナムグリ Eucetonia roelofsi 1ex. 分岐

シデムシ科

ツノグロモンシデムシ Nicrophorus vespilloides 2exs. いこいの森

ヨツボシモンシデムシ Nicrophorus quadripunctatus 1ex. いこいの森

ジョウカイボン科

アオジョウカイ Themus cyanipennis 9exs. 分岐

クワガタムシ科

アカアシクワガタ Nipponodorcus rubrofemoratus 1♂ 分岐

タマムシ科

キンヘリタマムシ Scintillatrix pretiosa bellula 6exs. 分岐

スジバナガタマムシ Agrilus sachalinicola (図2a) 1ex. 分岐

ハンノキの立ち枯れに集まる得がたい種で、同年

丸瀬布での生息が確認されたばかり.

ことが発見された.

テントウムシ科

シロジュウシホシテントウ Calvia quatuordecimguttata 1ex. 分岐·武華山

ナナホシテントウ Coccinella septempunctata 1ex. 武 山蓮

ナミテントウ Harmonia axyridis 1ex. 武華山 ウンモンテントウ Anatis halonis 1ex. 武華山

ベニボタル科

ヒゲブトジュウジベニボタル Lopheros crassipalpis (図2b) 1♂分岐

ニセジュウジベニボタル Lopheros harmandi (図 2c) 1 ♀ 分岐

本属は同定が困難なこともあり、特に後者は記 録が少ない. 両種とも丸瀬布町では初記録に なる.

ハンミョウ科

ミヤマハンミョウ Cicindela sachalinensis 4exs. 武 ミツバチ科 華山・分岐

オオキスイムシ科

ミドリオオキスイ Helota cereopunctata 1ex. 分岐

ハムシ科

クルミハムシ Gastrolina depressa 1ex. 分岐 ウリハムシモドキ Atrachya menetriesi 2exs. 武華山

トンボ目

トンボ科

アキアカネ Sympetrum frequens 1ex. 上武利 マユタテアカネ Sympetrum eroticum eroticum 5exs.

ミヤマアカネ Sympetrum pedemontanum elatum (図 2d) 1♂上武利

名前に反して低地性のトンボで、道東での産地は 局地的. 今回の調査で武利ダム近辺に多産する

エゾトンボ科

キバネモリトンボ Somatochlora graeseri aureola (図 2e) 1♂上武利

北海道と東北の一部に分布し, 道東には広く分 布するが産地は局地的、丸瀬布ではこれまで 記録がなかった.

イトトンボ科

ルリイトトンボ Enallagma boreale circulatum 2exs. 上武利

アリ目

アリ科

ケアリ亜属 (女王) Lasius (Lasius) sp. 1Queen 武 華山

ムネアカオオアリ(女王) Camponotus obscuripes 2Queens 分岐

エゾヒメマルハナバチ Bombus beaticola moshkarareppus 2exs. 武華山

エゾオオマルハナバチ Bombus hypocrita sapporoensis 1ex. 分岐

クビナガキバチ科

アカアシクビナガキバチ Xiphydria camelus 2♀♀ 分岐

アカズクビナガキバチ Euxiphydria potanini 1♀ 分岐

チョウ目

タテハチョウ科

アカマダラ Araschnia levana obscura 1ex. 武華山 コヒオドシ Aglais urticae connexa 2exs. 武華山 ホソバヒョウモン Clossiana thore jezoensis 1ex.

シロチョウ科

エゾスジグロシロチョウ Pieris napi nesis 2exs. 武

華山

モンキチョウ Colias erate poliographus 2exs. 武華山

ネ,キバネモリトンボの4種が新たに確認されるなど、いくつかの特筆すべき結果を得ることができた.

セセリチョウ科

コキマダラセセリ Ochlodes venatus venatus 1ex. 武 華山

ジャノメチョウ科

ヒメキマダラヒカゲ Zophoessa callipteris 3exs. 武 華山

カメムシ目

サシガメ科

モンシロサシガメ Rhynocoris leucospilus 1ex. 武華山

バッタ目

バッタ科

ハネナガフキバッタ Eirenephilus longipennis 1ex. 分岐

ハサミムシ目

クギヌキハサミムシ科

キバネハサミムシ Forficula mikado 1ex. 武華山

圧倒的な種数を誇る昆虫の調査は、地域の多様性を調べるのに最もよい素材である.しかし、丸瀬布町ではこれまでチョウ類、クワガタムシ、カミキリムシ、オサムシ、一部ガ類などが報告されているにすぎず、調査は端緒についたに過ぎない.今回は短期間の調査であったにもかかわらず、これまで記載されていなかった種を採集することができた.今後も更に調査を進め、丸瀬布町の昆虫相の全貌に近づいていきたい.

要約

北海道紋別郡丸瀬布町において昆虫相の調査を行なった。2003年8月に丸瀬布町内4箇所で採集を行なったところ、7目26科56属66種が記録された、特に、ヒゲブトジュウジベニボタル、ニセジュウジベニボタル、ミヤマアカ

謝辞

今回の調査の補助をしていただいた、岡山理科大学総合情報研究科生物地球システム専攻の津坂真智子さんと山本伸子さんに感謝いたします.

参考文献

上野俊一他(1985). 「原色日本甲虫図鑑II」. 514pp. 保育社.

黒澤良彦他(1985). 「原色日本甲虫図鑑III」. 500pp. 保育社.

林匡夫他(1984). 「原色日本甲虫図鑑IV」. 438pp. 保育社.

白水隆他(1976). 「原色日本蝶類図鑑」. 422pp. 保育社.

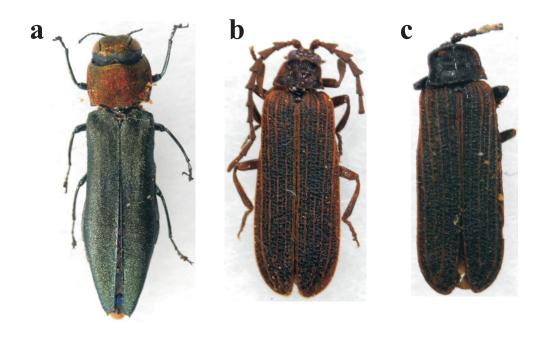
石原保(1983). 「学研生物図鑑昆虫III」. 398pp. 学習研究社.

宮武頼夫・加納康嗣(1992)「検索入門セミ・バッタ」. 215pp. 保育社.

鷲谷いづみ他(1997)「マルハナバチハンドブック」.50pp. 文一総合出版.

杉村光俊他(1999). 「原色日本トンボ幼虫・成虫 大図鑑」. 917pp. 北海道大学図書刊行会.

Nakane, T. (1969) . 「FAUNA JAPONICA (LY-CIDAE)」. 224pp . Biogeographical Society of Japan .



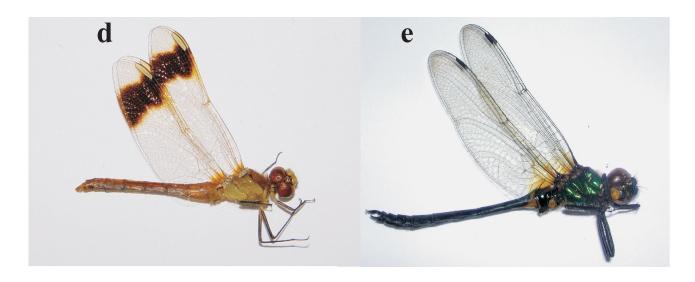


図2. a, スジバナガタマムシ; b, ヒゲブトジュウジベニボタル; c, ニセジュウジベニボタル; d, ミヤマアカネ; e, キバネモリトンボ